

平成 25 年度食育・ふるさと学習事業

1. 事業の目的

町内の小学校 6 年生が、講演や調理体験を通して、日本屈指のプロの料理人から、次の事を学ぶことを目的とする。

- ・日本料理の奥深さや魅力を学ぶ。
- ・世羅の特産物を使用した弁当づくりを通して、ふるさと「世羅」の良さを知る。
- ・我が国の文化や伝統を尊重し、郷土に誇りを持ち大切に作る心を育成する。

2. 事業の概要

(1) 実施時期

平成 25 年 10 月 24 日 (木)

(2) 事業実施場所

世羅小学校

(3) 講師

山ばな平八茶屋 園部 晋吾 様

(4) 事業の具体的内容

午前の部 (調理体験) (8:40~12:05)

対象：世羅小学校 6 年生 (2 クラス 72 名)

場所：世羅小学校調理実習室

時間：1 クラス目：8:40~10:15、2 クラス目：10:30~12:05

内容：講師の指導のもと、「豆腐・小松菜・松なめこの薄葛仕立て」の調理実習

午後の部 (講演) (13:05~15:25)

対象：世羅町内の 6 年生全員 (155 名)

場所：世羅小学校屋内運動場

時間：① 講演 13:05~14:15

② 弁当発表 14:35~15:20

内容：① 出汁の試飲体験を通じた日本料理の奥深さについての講演

② 各小学校で事前に考案された「世羅のめぐみ弁当 (案)」の発表・審査。

1 位となった弁当は、世羅町飲食組合と協議し、市販を検討する。

○調理実習の様子



○講演の様子



○「世羅のめぐみ弁当」発表会の様子



○ 各学校「世羅のめぐみ弁当」発表作品



最優秀賞 せらひがし小学校
「世羅花型梅ご飯弁当」



優秀賞 甲山小学校
「自慢の『世羅』弁当～元気宅配便～」



世羅小学校 A 組
「100才おめでとう弁当」



世羅小学校 B 組
「世羅が一番！ 駅伝弁当」



せらにし小学校
「楽しいびっくり弁当」